

TFU ALUMNI BULLETIN

東北福祉大学同窓会

会報

第 5 号

東北福祉大学

学長 萩野 浩基

〒981-8522 仙台市青葉区国見 1-8-1

電話(代) 022-233-3111

FAX(代) 022-233-3113

体育会創立30周年 記念式典を開催

日本国内はもとより今や、海外でも活躍している東北福祉大学体育会出身者。その体育会が今年で創立三十周年を迎え十二月十四日、記念式典を本学音楽堂「けやきホール」で盛大に催した。一部で式典、二部では各競技で活躍する卒業生と現役学生を交えたスポーツトークが繰り広げられた。夕方からニューワールドホテルに場所を移して祝賀会が行われ、卒業生、現役学生を交え親睦の輪が広がった。翌十五日には本学の室内練習場で大リーグ、シアトル・マリナーズの佐々木主浩投手をはじめ現役プロ野球選手十一人による野球教室が開かれ、子どもたちを大いに喜ばした。

たゆまぬ努力の成果

創立三十年の重みにふさわしく盛大かつ華やかな式典となった。駆け付けた体育会所属の卒業生百五十一人に現役生、教職員を含む約九百人がホールを埋め尽くした。

司会を務めるのはソウル、バルセロナ両五輪に出場し、女子バレーボール界にこの人ありと言われた本学の佐藤伊知子助教授。式典は佐藤助教授の合同で全員が起立し、物故者への一分間黙とうで始まった。

あいさつに立つた体育会名誉顧問の萩野浩基学長は「建学の精神である『行学一如』をみんなが実践してきたことで今日の繁栄がある。今日あるのは体育会諸君のたゆまぬ努力のおかげだと思っている」と賛辞を送った。

続いて体育会第七代の高橋俊郎現会長が「三十年前は今いるこのホールに体育館があった。狭くて各部はスケジュールを組んで練習した。ここが体育会発祥の場所というのを覚えておいてほしい」と往時をしのんだ。



式典であいさつに立つ萩野浩基学長

榮 渡辺信英 大和田直樹、坂本孝温、菅本昭夫の五氏に萩野学長から賞状が手渡された。

さらに体育会会長賞には六月の全日本大学対抗戦でアベック優勝を飾った男女ゴルフ部、十一月に全日本学生女子王座に就いた弓道部、個人で日本学生選手権三連覇

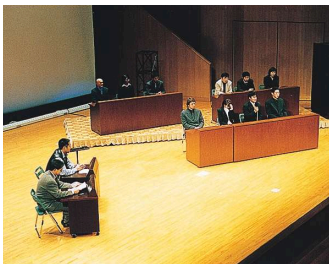
を達成したゴルフ部の宮里優作主将、それと各部の部長から推薦を受けた各界で活躍する卒業生百六十三人が選ばれ、初代体育会幹事長の牛山俊夫氏代表として受賞し、盛んな拍手が送られた。

第二部では仙台放送の柳沢剛アナウンサーと、硬式野球部OB、元西武ライオンズの大塚光二両氏が司会を務め「将来の学生スポーツを語る」と題するスポーツトークが行われた。

体育会創立以来、運営費を支援し続けた後援会を代表して、光永輝彦副会長が「一人ひとり体育会にかかわってきた思い、志があつて素晴らしい三十年が創られたのだと思う。卒業生の多方面での活躍は後援会としてもうれしい限り」と祝辞を述べた。

表彰では体育会の初代会長を務めた細井計教授と高橋現会長、創立時からの指導功績者として大竹

体育会は永遠に不滅なり



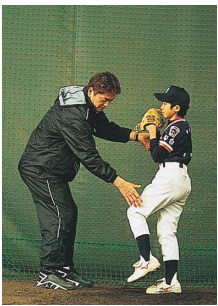
現役とOB 10 人がトーク

人が体験談を話し、場内を魅了した。

陸上部一年の高橋早希さんは「(パネリストたちは)スポーツをすることによって充実した人生が送れているような気がした」と感心すれば、スキー部で昭和六十二年度卒の高橋泰徳さんは「この式典が四十年、五十年と続くことを望みたい」と満喫した様子。

卒業生も現役生もこの日の思いは一つだった。その心は「東北福祉大学体育会は永遠に不滅なり」に集約されていた。

「野球教室」に少年たちが大喜びし



佐々木投手も熱烈指導

十五日午前十一時から約二時間、本学室内練習場で仙台市近郊のリトルリーグ所属の10チームから選手百八十人、保護者を含め計約三百二十人が参加して行われた。指導するのは横浜の斎藤隆投手をはじめマリナーズの佐々木主浩投手ら現役プロ野球選手十一人。キャッチボールからトス打撃、ポジジョン別守備に至るまで手取り

祝賀会に300人出席

夕方からはニューワールドホテルで祝賀会が行われた。25団体から卒業生百八十一人、各部の部長、監督、現役学生を交え約三百人が出席。萩野学長が「記念すべき一日になった」とあいさつした後、渡辺学部長が「スポーツを通じて先輩を敬い、後輩を導く努力をする。だから、スポーツをする人間を社会は受け入れるのだ」と述べた。

乾杯の音頭は体育会初代幹事長を務めた牛山俊夫さん。「こんな日が来るとは夢にも思わなかった。皆に支えられてこうした日が来たんだ」と話し、高らかに杯を上げた。

会場のあるこ

には歓談の輪ができ、互いに再会を喜び合う光景や世代を超えた交

わられた伊藤義博前監督をしのぶため、こよなく野球を愛した同監督への恩返しの意味が込められていた。

仙台から孫三人を連れてきた沢村京一さん(70)は「福祉大出身のプロ野球選手は仙台市民の誇りだ」とたたえた。

佐々木投手も「子どもたちに夢を与えられれば」とつかの間の休息を楽しんでいた。

今回の教室は大塚光二さんが呼びかけて実現した。八月に亡くな



乾杯の音頭を取る牛山初代幹事長

足取りの熱烈指導になった。

野球教室に現役プロ11人参加

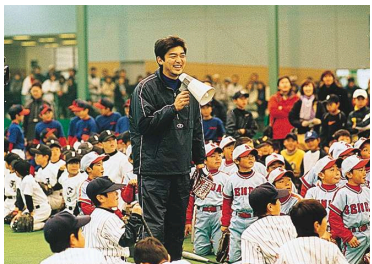
本学出身のプロ野球選手による

「野球教室」に少年たちが大喜びし

「ボールは体の正面で捕ると次の投球動作に生きる」など丁寧に教えた。佐々木投手のキャッチボール相手を募ると「ハイ!」と元気な声

が響き渡った。

今回の教室は大塚光二さんが呼



マイクを持つ斎藤隆投手

参加したOB選手		
卒業年度	名前	所属
平成元年	佐々木主浩	マリナーズ
3年	斎藤隆	横浜ベイスターズ
3年	浜名千広	ヤクルト
8年	小野公誠	ヤクルト
9年	鈴木郁洋	中日
10年	柴田博之	西武
12年	吉見祐治	横浜
12年	洗平竜也	中日
13年	石原慶幸	広島
13年	大須賀允	巨人
13年	熊谷陵	ボストンRS

宮里優作さんらから提供された特別グッズに計十万一千五百円が寄せられた。

福祉大という肩書

「福祉大の佐々木だ」。十一月三十日の午後五時、仙台市青葉区一番町商店街に新設されたばかりのコーヒー店前に人だかりができた。事情を知る者は前列で、知らない者はその後ろから店内をのぞく格好であった。ちょうど真ん中にいた私は、前後左右の群衆の会話がややおうなく耳に入ってきた▼「何があるの?」「だれがいるの?」口々に漏れる疑問に、だれからともなく「福祉大から外国に行った佐々木だ」と伝わるのであった。佐々木投手を紹介する際、真っ先に「福祉大」という肩書から始まる事実。本学に身を置く人間にとってうれしい半面、あらためて驚かされた。それも十代の若者から、敬老会の催しの帰り道らしい八十代と見受けられるお年寄りグループまで、老若男女を問わず、会話を福祉大という肩書が付けられていた▼これって、ひょっとして、とてつもないことではないか、と思った。彼は平成元年度に本学を卒業した紛れもない卒業生である。ドラフト1位で大洋(現横浜ベイスターズ)に入団し、九八年に日本一に輝いた。この時、宮城県的第一号県民栄誉賞を受賞。今年で大リーグ挑戦三年目を終え、名声は海外にまでとどろいている▼なのに「福祉大の佐々木」という紹介は、本学がいかに人々の胸の中、頭の中に入り込んでいるかの証明であろう。改めて「福祉大が人材を育てるところ」というイメージの意義をかみしめた。福祉をはじめあらゆる分野で活躍する人材が育つよう、本学に籍を置く者すべてが肝に銘じたいものである。

行学一如

(国見 太郎)

昭和 51 年
(1976 年)
当 時

大学院社会福祉 学研究科が誕生

東北福祉大学は一八七五年(明治八年)に曹洞宗専門支校として誕生した。幾多の変遷を重ね一九五八年(昭和三十三年)に短期大学になり、六二年(同三十七年)に四年制大学に昇格、社会福祉学部社会福祉学科を設けた。短大時代から数え、今日まで卒業生の数は約二万七千人に達した。二十一世紀を迎え、ここに大学の時々を振り返る。第5回は大学院社会福祉学研究科の修士課程が誕生した一九七六年(昭和五十一年)。

26年目で博士課程

大学院設置の下地は十分に整った。社会福祉学部は統々と新学科が加わり、一九七四年(昭和四十九年)の福祉心理学科誕生時には社会福祉、産業福祉、社会教育学科に次いで一学部4学科になった。各学科の定員増もあり、学生数は三、七八人を数えた(七十六年五月一日現在)。

校舎も一号館、二号館、講堂兼体育館の「福聚殿」、大倉運動場と逐次整えられた。こうして、大学院の設置はもはや時間の問題となった。高等教育機関の大学としての役割を果たすために、教育環境の向上に不可欠なのが大学院の設

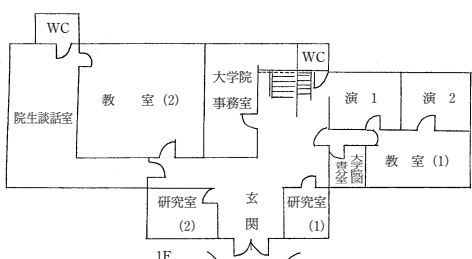


当時の大学院棟

今昔も

一日、大学院設置認可申請書を文部大臣・永井道雄氏に提出。大学院設立の目的は「社会福祉に関する精深な学術の理論及び応用を研究教授し、その深奥を究めて、文化の進展と人類の福祉に寄与しうる人材を養成すること」であった。

翌七十六年三月二十五日に文部大臣から正式に認可が下り、晴れて大学院が誕生した。定員は社会福祉学研究科修士課程社会福祉学専攻に十人、総定員は二十人で、第一期生として八人が入学した。



1Fの見取図

第二回感性福祉学会が開かれる

一昨年五月に設立した本学感性福祉学会の第二回学会が昨年十一月十五、十六の両日、本学音楽堂「けやきホール」を主会場に催された。人間が生き生きと生きるためのキーワードである「感性」と、「地域」における福祉の問題に焦点を当てた二大シンポジウムを中心に行われた。

感性福祉学会会長の萩野浩基学長に成り代わって、渡辺信英学部長が開会のあいさつに立った。「当学会も可能性のある学会として見えてきた。今後ともお力添えをよろしく願います。」



熱升を振るう大橋客員教授

通信教育部十月生入学式

東北福祉大学通信教育部十月生の入学式が十一月二十四日、マルチメディア教室で行われ、正科生、科目等履修生合わせて登録者約三百人のうち六十四人が参加した。北は北海道、南は大阪から駆け付け平均年齢は四月生の三十七歳より三歳若く、女性が七割を占めた。大学院研究科の佐藤俊昭科長が「四月生を見ていると、さまざまな年齢、職業の方がいて、教室がダイナミックになっている。通信教育の導入によって融合の中から今日の閉そく社会を打ち破るものが生まれるのではないか」と歓迎のあいさつをした。

大阪から参加した佐竹真弓さんが新入生代表のこたばを述べると、四月生の荒海忠彦さんがアドバイスを送った。①決してあきらめない。②仲間をつくる。③成績に固執しない、の3点。新入生は神妙な面持ちで聞いていた。

お問い合わせ(通信教育部・直通)

☎022-233-2211

FAX.022-233-2212

http://www.tfu.ac.jp

「感性豊かなに生きる」が開かれた。続いて、シンポジウムⅠ「地域で感性豊かなに生きる」が開かれた。コーディネーターは加藤伸司教授。シンポジストは林崎光弘さん(老人グループホームシルバード)、レヅ函館あいの里施設長、木村美矢子さん(知的障害者更正施設こまきき苑施設長)、佐々木裕彦さん(特別養護老人ホーム青山和敬荘施設長の三人。現場からの生の声に、参加者は熱心に聞き入った。

午後からは230、130番教室で一般研究発表が行われ、十六人の先生が発表された。二日目はシンポジウムⅡ「スポーツで築く地域のネットワーク」が行われた。コーディネーターは生島ヒロシ客員教授が務め、シンポジストは中島信博さん(東北大学大学院教授、坂なつこさん(二橋大学専任講師)、佐藤伊知子助教授の三人。生島教授が問題提起し、三人が意見を交換し、「スポーツの躍動感の地域活性化になる」との観点で一致を見た。

閉会のあいさつは大会準備委員長の佐藤俊昭教授が務め「今回、最先端の話が聞けたと思う。将来への大事な役割、研究領域になるでしょう」と話した。

平成 15 年度一般選抜 (A 日程・B 日程入試) 試験日程等

区分	学 科	出願期間	試 験 日	試験会場	合格発表日	試験科目	
A 日 程	社会教育学科	平成 14 年 12 月 20 日 (金)	平成 15 年 1 月 28 日 (火)	仙台(本学)のほか下記の 地方会場で実施 札幌: 札幌予備学院 (大通館校舎) 青森: アスバム 東京: 東京農業大学 (世田谷キャンパス) 新潟: プラザ文化セン ター新潟	平成 15 年 2 月 8 日 (土) 午前 11 時 予定	〈必須〉 国語(国語Ⅰ・国語Ⅱ ※古文・ 漢文を除く) 外国語(英語Ⅰ・英語Ⅱ・リー ディング・ライティング)	
	社会福祉学科		平成 15 年 1 月 29 日 (水)				
	福祉心理学科	平成 15 年 1 月 22 日 (水)	平成 15 年 1 月 30 日 (木)				
	産業福祉学科	〔必着〕	平成 15 年 1 月 31 日 (金)				
	情報福祉学科		平成 15 年 2 月 1 日 (土)				
B 日 程	社会福祉学科	平成 15 年 2 月 12 日 (水)	平成 15 年 3 月 15 日 (土)	仙台(本学)	平成 15 年 3 月 20 日 (木) 午前 11 時 予定	〈1 科目選択〉 世界史 B 日本史 B 地理 B 政治経済 数学(数Ⅰ 〈必須〉、数Ⅱ・数 A・数 B 〈選択〉) 生物 IB	
	産業福祉学科						
	社会教育学科	平成 15 年 3 月 10 日 (月)					〔必着〕
	福祉心理学科						
	情報福祉学科						

※ B 日程は試験終了後に面接を実施します。なお AO 入試、特別選抜入試は前年に終了しました。

平成 15 年度大学院今後の入学試験日程

Ⅱ 期選考 (問い合わせ先は通学制＝022-717-3315、通信制は上記左にあり)

[修士課程]	出 願 期 間	選 考 日	合 格 発 表 日
(通 学 制)	平成 15 年 1 月 21 日 (火)～平成 15 年 2 月 20 日 (木)	平成 15 年 2 月 25 日 (火)	平成 15 年 3 月 6 日 (木)
(通 信 制)	平成 15 年 2 月 1 日 (土)～平成 15 年 3 月 1 日 (土)	平成 15 年 3 月 8 日 (土)	平成 15 年 3 月 14 日 (金)

入 試 情 報

TEL 022-717-1713	入試事務室
FAX 022-717-3332	
■大 学 院	総合福祉学研究科(博士・修士課程)
■通信制大学院	総合福祉学研究科(修士課程)
■通信教育部	社会福祉学科・社会教育学科・福祉心理学科
■総合福祉学部	社会福祉学科(350名) 産業福祉学科(100名) 社会教育学科(150名) 福祉心理学科(100名) 情報福祉学科(100名)

頑張ってます

目標はタイガー・ウッズ ゴルフ部宮里優作君がプロ表明

ゴルフ界のアマチュアNo.1選手である社会福祉学科四年の宮里優作君が十二月二十六日、管理事務棟四階の大会議室で、来年からプロゴルファーとして活動する意向を表明した。ゴルフ部の大竹榮部長、阿部靖彦監督、宮里君の父親・優さんが同席。NHKをはじめ全国の放送、新聞社から集まった約三十人の報道陣を前に「目標はタイガー・ウッズ」と堂々と宣言。後輩へは「互いに刺激し合っていくこと」とアドバイスを送った。宮里君は本学出身プロゴルファーとしては八人目で、今年から本学のコーチも務める。関係者からは「十年に一人の逸材」と期待されており、いづれゴルフの祭典と言われる米国のマスターズトーナメントで活躍する日も近い？



握手する宮里君(左から2人目)

弓道部女子が日本一の金的

お見事！弓道部女子が優勝という金的を射止めた。第二十六回全日本学生弓道女子王座決定戦が十一月二十三、二十四の両日、三重・伊勢神宮弓道場で行われ、本学が四年ぶり二度目の優勝を飾った。

全国各地から秋期リーグを制した十大学が集い、トーナメント方式で行われる決定戦。初戦で札幌学院大を下し、準決勝で優勝候補の近畿大と対戦。辛くも逃げ切った。決勝の相手は北信越代表の信州大。優勝候補を破った本学は余勢を駆って30―25で下し、一気に頂点に駆け上がった。

大前(一番手)に石井淑(社福二年)、中(二番手)に渡邊淳子(情福二年)、落(三番手)に松井祐子(社福一年)の三人立ち。控えに氏家照美主将、佐々木みき(ともに社



金的を射止めた選手

盛大に合同祝勝会

ゴルフ部と硬式野球部

ゴルフ部と硬式野球部の活躍を



あいさつする大竹部長

たたえる合同祝勝会が十二月四日、仙台国際ホテルで行われた。関係者ら約五百人が参加し、両部の部長を兼ねる大竹榮総務局長が「元氣印の震源地として日本を引っ張って行こう」と力強く誓った。今季、ゴルフ部は春の全日本大学選手権でアベック優勝、秋の信夫杯では男子優勝、女子準優勝を飾った。個人でも宮里主将が日本学生選手権で三連覇を達成。野球部は秋の明治神宮で準優勝した。

明治神宮大会

硬式野球部

第三十三回明治神宮野球大会が十一月十五日から四日間、東京・神宮球場で行われ、七年連続18度目の出場を飾った本学(北海道・東北五連盟代表)は四年ぶり三度目の決勝戦に進出。準決勝でプロ注目目の和田投手を擁する早稲田大学(東京六大学)を攻略する快進撃を見せ、迎えた決勝戦。相手は六月の大学選手権で敗れた亜細亜大学(東都大学)だ。

今大会初めて先制を許したが、あきらめない。選手権に敗れた悔しさを胸に最後まで食い下がった。プロ入り(巨人)が決まってい

惜しい！日本一へあと一歩

バレーボールの第55回秩父宮・第49回秩父宮賜杯・妃賜杯全日本大学選手権大会が十二月、東京体育館ほかで開催。男子121、女子114の史上最多チームが参加した。六年ぶり四度目の決勝進出を果たした本学女子だが、六年ぶり二度目の優勝はならなかった。決勝戦の晴れ舞台。第1セットは奪われたが、第2セットは前半から終始リードを奪った。ところが、突き放せない。ジワリと迫り上げられ結局、落としてしまった。第3セットもいいところまではいくが、最後は寄り切られた。

インカレバレー

た。六年ぶり四度目の決勝進出を果たした本学女子だが、六年ぶり二度目の優勝はならなかった。決勝戦の晴れ舞台。第1セットは奪われたが、第2セットは前半から終始リードを奪った。ところが、突き放せない。ジワリと迫り上げられ結局、落としてしまった。第3

セットもいいところまではいくが、最後は寄り切られた。

小林辰洋君が内閣官房長官賞に 全国で12人、関東以北でただ1人

平成十四年度善行青少年に社会福祉学科四年の小林辰洋君が選ばれ十一月二十五日、東京都千代田区永田町の総理大臣官邸で内閣官房長官賞を受賞した。選ばれたのは全国から十二人で、関東以北では小林君ただ一人だった。

小林君は茨城県鹿嶋市立鹿野中学校一年の時に、地元の社会福祉協議会のボランティア講座に参加。以来、今日まで障害者が旅行する時の付き添いから、イベントの企画準備、手話サークルの設立と支援、自作手話テキストの提供まで、さまざまなボランティアに取り組んできた。これら一連の活動が評価され、受賞となった。

表彰式の手にする小林君



新しい総理大臣官邸の印象は「天井が高くて、広々としていた」。代表者が福田康夫官房長官から表彰状を受け取り、祝辞の後、全員で記念撮影を行った。小林君にとつてのボランティア活動とは、世代を超

平成14年度学内懸賞論文授賞式

平成十四年度学内懸賞論文の審査結果がまとまり、十二月十二日、本学学長室で授賞式が行われた。応募者は第一部門「我らの自画像」私の現代若者論」に三人、第二部門「グローバル化と日本」に二十一人、第三部門「展望」に一人、で、学長賞には該当者がいなかった。

第一部門で優秀賞を受賞した伊東幸子さん(社教四年)はテーマを「福祉大はレジャーランド化しているか」に設定。学内をマイクとレコーダーを手歩き、学生三十人に無差別インタビューを試みた。結果は「資格取得」に前向きな本学学生の姿勢が浮き彫りになったという。佳作に佐々木道義くん(産福三年)、佐藤美由紀さん(社教三年)、第二部門で酒井美奈さん(社福二年)が選ばれた。

学生部の高橋美由紀部長は「応募数が少ないのは残念。もっとたくさんさんの学生に参加してほしい」と、学生の奮起を呼びかけた。

審査は高橋部長が委員長、各学科長が委員となり、学長賞(賞金十万円)、優秀賞(同五万円)、佳作(記念品)が選ばれる。

型絵染講習会

「型絵染の巨匠 芹沢銈介展」開催中の十月六日から三日間、土手武彦・千鶴子夫妻を講師に迎えた「型絵染講習会」が芹沢銈介美術工芸館で催された。先着二十人のところ希望者が殺到、キャンセル待ちが出るほどの人気を呼んだ。

土手さんは芹沢銈介先生直々の弟子。昨年開催された英国エディンバラ展でもロイヤル・ミュージアム(スコットランド王位博物館)で五日間の講習会を開いており、今回はその再現でもあった。

三日間で三種類の作品を仕上げた。初日は五人一組になり、麻の生地に糊(のり)をつける体験から開始。日本の伝統的な古代唐草模様の型紙を用いて、テーブルクロスを染めた。

二日目は色さし体験。紅型(びんがた)は、芹沢銈介先生に大きな影響を与えた沖繩の染色技法。その紅型を手本にして色さしを行っ



地染めの手本を示す土手さん

た。朱、えんじ、緑、黄、紫など思い思いにさし、紅型特有の限取(くまどり)を入れて完成。

最終日は型彫り体験。銈介先生デザインの梅の模様をなぞって自分で型を彫り、彫った型紙をはがきの上に乗せ、直接色を刷り込んだ。この技法は合羽刷と呼ばれ銈介先生が初期の私本に用いていた。

一連の工程に参加者は目を輝かせて取り組んだ。作業後の感想として「実体験ができた機会に感謝」「ぜひ、また参加したい」といった声が圧倒的で、充実した様子うかがわれた。

型絵染を体験した参加者は今後、作品を観賞する際に新たな楽しみ方、発見を味わうに違いない。

東北福祉大学 芹沢銈介美術工芸館 展示予定

年	2003 年			2004 年
月	1月20日(月)～4月4日(金)	4月28日(月)～7月31日(木)	9月18日(木)～12月18日(木)	1月20日(火)～4月9日(金)
展示内容	芹沢銈介 型絵染小品	芹沢銈介コレクション 日本の藍染	芹沢銈介ののれん	芹沢銈介美術工芸館 所蔵名品展

開館時間 10:00～16:30 (入館は16:00まで)
休館日 展示替え期間、創立記念日(9/25)・入試期間
入館料 一般300円、大高生200円、小中生100円

〒981-8522 仙台市青葉区国見1丁目8番1号
東北福祉大学2号館内 TEL 022-717-3318
FAX 022-717-3324

同窓会便り

吉沢氏 27年ぶり母校を訪問
基礎教養科目を担当

後輩学生を前に授業

昭和四十九年度の卒業生で、新潟県白根市の市長を務める吉沢真澄さんが多忙な日程を割いて十月十六日、卒業以来、何と二十七年ぶりに本学を訪れた。基礎教養科目「人間と職業」の授業の一環で、講師役を務める吉沢さんは、約二百人の後輩学生を前に「夢を実現するために」と題して、講演した。訪問には本学で同級だった俊子夫人も同行し、夫婦そろって往時を追懐するとともに、大学の変遷に目を見張らせていた。



吉沢真澄氏の授業

人口四万一千人の新潟県白根市で市長を務める吉沢さんも、詰め掛けた約二百人の後輩学生を前にやや緊張した面持ちを隠せなかつた。無理もない。二十七年ぶりに訪れた母校。胸中にはさまざまな思

いが去来したに違いない。場所は昭和四十七年十二月に完成した三号館323教室、ときは午前十時十分開始の第二限だった。紺のスーツに身を包んだ吉沢さんは自己紹介を兼ね、まずは白根市を宣伝。稲作や果樹栽培が盛んで、チューリップの生産は日本一を誇るという。人口に占める高齢化率は19%で、新潟市は21%、新潟県内では4番目の若さだ。吉沢さんは平成十三年一月の選挙で現職に三千四百票もの大差をつけて初当選。前職は月潟村住民課長の地方公務員だった。

大を出て、専門だから(福祉を任せておけ)と大いに期待されたが、当の本人は「学生時代にやっておけばよかった」と反省しながらも、無我夢中で取り組んだ。月潟村は人口五千人。村民の名前と顔を覚え込むことから始まった。本学で学んだことのひとつに「少しでも相手の立場に立つ思いやりの気持ち」があり、その精神で臨んだ吉沢さんはやがて、全員の顔を覚えることに成功。そうすると窓口に來た人に声はかけやすく、その人の環境にも気を配れるようになり、仕事がスムーズに運ぶようになったという。

吉沢さんは仕事を通じて「福祉の問題は決して一つではない。相談を受けた時、医療だけというのはなく、トータルで見る必要を痛感した」と力説すると、学生はしきりにうなずいていた。さらに「専門分野以外でも興味を持つことが大事。決して専門バカにはなつてほしくない。多角的な視点が持てるように勉強してほしい」と注文をつけることも忘れなかった。

白根市は六月上旬に行われる世界最大規模の大風合戦でも有名。「風上げの好きな方はぜひ、いらしてください」とユーモアを交え、締

めた。農業のつらさも分り、生きた勉強になりました。今の自分があるのもこの時の経験があるからだと思っています。

Q 昭和五十年三月の卒業以來、二十七年ぶりの来校とのことですが、感想は？

A ご無沙汰していました。変わりましたね。まさに素晴らしいの一言です。こういうところで勉強したかったです。

Q 四年間、どんな学生でしたか？

海道へ援農学生として四十日間、阿寒町の酪農家のお手伝いに行きました。朝の四時に起き、夜九時まで、牧草を刈ったり、乳絞りをしま



吉沢氏ご夫妻

A マージャンばかりしていました。(笑い)

Q 特に力を入れたことは？

A そうですね。三年生の時、北

海道へ援農学生として四十日間、阿寒町の酪農家のお手伝いに行きました。朝の四時に起き、夜九時まで、牧草を刈ったり、乳絞りをしま

海道へ援農学生として四十日間、阿寒町の酪農家のお手伝いに行きました。朝の四時に起き、夜九時まで、牧草を刈ったり、乳絞りをしま

東北福祉大学ホームページ http://www.tfu.ac.jp

同窓会新聞に関するご意見・ご感想はこちらまでお寄せください。
メールは dousou@tfu-mail.tfu.ac.jp、はがき、FAXなどは同窓会事務局へ。
TEL 022 (233) 3111 FAX 022 (233) 3113



光り輝く美しいイルミネーション
この冬もまたキャンパス内を暖かさが包む
=平成14年12月12日撮影

群馬県にも同窓会が発足
組織の強化と充実・会員の拡大を誓う

群馬県にも同窓会が発足した。昨年十一月二十三日ホテルメトロポリタン高崎において設立総会が開かれ、正式に同窓会の設立が承認され発足した。



総会後の記念撮影

設立準備会ができたのが平成十三年の十二月、設立まで一年足らずの早さであった。

設立総会には、母校から学部長の渡辺信英教授・就職部副部長の阿部裕二教授が来賓として招かれた。

総会は、設立準備委員を代表して佐藤吉邦氏(昭43・社福)があいさつ、続いて前原欣一氏(昭53・福心)が経過を説明した。

世の中ですが、しっかりと頑張つてほしいですね。

Q 最後にこの同窓会新聞に対して、何か要望はありますか？

A 第二号(平成十三年七月発行)で、(市長に)当選した記事を書

載せていただき、知り合いから、出ていたね、と言われました。結構読まれているのだと思います。やはり卒業生は母校の動きが気になるのです。これからの楽しみにしています。

Q 奥さんと大学のことです話したりしますか？

A ワイフも公務員(新潟市消費生活センターの所長で、共通の福祉関係の話をしたりします。

Q 福祉大で学んだことで生かされている点は？

A 日常生活の視点から物事を、見、相手の立場に立つことです。

Q 後輩へメッセージを。

A 勉強はもうなんです。役になりかたに打ち込むことが将来、役に立つと思います。何でもいい。厳しい

山形県同窓会

昨年八月十七日、総会がホテルメトロポリタン山形で萩野浩基学長、渡辺信英学部長の出席の下、開催された。

総会では、役員改選の件も提案されたが発足三年目とあって佐藤正知会長を中心に現体制で引き続き会の運営に携わっていくことが了承された。

次いで、渡辺学部長から「最近の大学の進む方向性」と題する記念講演があつて懇親会に入った。会は、今後あらゆる業種に携わっている会員と情報を交換し、相互のQOLの向上に力を注ぐ姿勢を確認し合つた。

新潟県同窓会

総会は、昨年九月十四日、長岡市の北越銀行本店大ホールに、萩野浩基学長、江尻行男教授を来賓に迎え開催された。

総会では、提案事項に対し一部希望意見も出されたが、ほぼ修正なく承認された。

次いで本学後援の「文化セミナー」が一般市民にも開放され、開かれた。講師はこぶし園長小山剛さん(新潟県同窓会会長)が担当し「スウェーデンの福祉事情と新潟県の実践比較」をスライドを使用して講演し聴衆に深い感銘を与え、大きな拍手が送られた。

北海道空知地区同窓会

雪しんと降りる昨年十一月九日、美瑛市のホテルスエヒロで会員二十八名が出席し総会が開かれた。総会には、富所寛治さん(札幌市在住)が来賓として出席した。北海道同窓会設立に向けて、空

あつた方には無料頒布し終わっている。現在も申し出のあつた方には無料頒布しているが、まだ多少の残

同窓会会員名簿 無料頒布

約二年近く卒業生の消息調査を繰り返して、卒業生二万六千人の名簿を平成十二年十月に発刊した。発刊に際し希望をとり、申し出の

知地区同窓会のしくみや運営をつぶさに観察することが目的であつた。懇親会での自己紹介では、出席者一人ひとりが母校で学んだことを深く心に刻み、地域社会において貢献している様子をうかがうことができた。今年は岩見沢市での開催を決め散会した。

栃木県同窓会

昨年十一月十六日、宇都宮市の栃木県青年会館コンセルに萩野浩基学長、青柳勉通信教育部課長を来賓として迎え、設立二年目の総会を和やかに開催した。

はじめに大西三郎会長が「心を一つにして母校隆盛のため、そして社会に貢献できるよう頑張つてほしい」とあいさつがあつて議事に入った。議案の一部が修正されたが、スムーズに終了した。注目される事業計画として、母校訪問のため群馬県同窓会とタイアップしたバスツアーを計画、今後具体化を進めることを決定した。

保育士課程同窓会

平成十四年度総会並びに懇親会が昨年十二月十五日、本学管理事務棟四階会議室に佐藤美恵教授を来賓として迎え、開催された。

総会では、昨年の事業計画・収支決算、そして今年度の事業計画・収支予算案等が協議され原案通り承認された。

役員改選もあつたが、田中桂二会長の下、現役員体制で会の運営にあたることも了承された。

懇親会は、子ども連れの会員もあつてアットホームな雰囲気なかで行われた。アトラクションも用意され、楽しく和気あいあいのうちに時間の経過も忘れ過ぎていた。五十円切手同封のうえ、左記まで申し込むこと。掲載は平成十一年度卒まで。

千九八一―八五二二
仙台市青葉区国見一―八
東北福祉大学同窓会事務局
在庫切れの時はご容赦ください。